

*印：2008年07月改訂
**印：2009年06月改訂

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読み下さい。また、必要な時に読める様に大切に保存して下さい。

漢方製剤 発熱・頭痛・へんとう腺炎・肩こり

パンコルシロップ[®]

* 第Ⅱ類医薬品

本剤は葛根、麻黄、桂皮、甘草、芍薬、大棗、生姜の合計七種の生薬の成分からなるシロップ剤で、いわゆる漢方薬の葛根湯処方と同一生薬配合となっております。本剤は、比較的体力のある方で、下記効能・効果の如き症状を伴っているかぜ、肩こり等にすぐれた効果をあらわします。



使用上の注意

⊗ **してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用、事故が起こりやすくなる。)

1. 次の人は服用しないで下さい。

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人：むくみ、排尿困難。
- (9) 次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害、糖尿病。

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい。

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発 疹 ・ 発 赤 、 か ゆ み
消 化 器	悪 心 、 食 欲 不 振 、 胃 部 不 快 感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症 状 の 名 称	症 状
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 一ヶ月位(発熱、頭痛、へんとう腺炎、肩こりに服用する場合には5~6回)服用してもよくなる場合。

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください。

効能・効果 比較的体力のあるもので、自然発汗がなく、悪寒、発熱、頭痛、肩こりのあるもの。感冒、上半身の神経痛、肩こり、へんとう腺炎。

用法・用量 大人1回20mL、1日2~3回服用する。

成分・分量 本剤は褐色の液体で、味は甘い、本剤60mL中に下記の成分・分量を含有する。
(「マオウ」3g、「ケイヒ」2g、「カンゾウ」2g、「シャクヤク」2g、「ショウキョウ」2g、「タイソウ」3g)の生薬の水エキス………2.5g
プレノーゲン(カッコンエキス) ……………0.4g ([カッコン]4gに相当)
添加物として、白糖、D-ソルビトール、デヒドロ酢酸ナトリウムを含有する。

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること。
 - (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
 - (3) 他の容器に入れ替えないこと。
 - (4) 本剤は沈殿を生じても薬効に影響はありません。よく振ってから服用すること。
 - (5) 開栓後は冷暗所に保存すること。
 - (6) 使用期限(外箱に記載)の過ぎたものは使用しないこと。
- (誤用の原因になったり品質が変わる。)

本剤をご使用になられて、変わった症状があらわれるなど、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

天野商事株式会社 お客様相談室

名古屋市中区丸の内三丁目13番12号

電 話：052-951-2340

受付時間：9：00~17：00(土、日、祝日及び弊社休業日を除く)

有限会社 日本漢方医薬研究所

**徳島県鳴門市北灘町榑木字井ノ尻89-7

電 話：088-666-0678

受付時間：10：00~17：00(土、日、祝日及び弊社休業日を除く)

発売元

AMANO 天野商事株式会社

名古屋市中区丸の内三丁目13番12号

製造販売元

有限会社 日本漢方医薬研究所

**徳島県鳴門市北灘町榑木字井ノ尻89-7